

山崎 泰文, 長山 勝
徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
口腔顎顔面外科学分野

19:00

ナノバブルオゾン水の歯科補綴領域への応用について
○柏原 稔也, 市川 哲雄
徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
口腔顎顔面補綴学分野

座長 永尾 寛

19:10

日用品や歯科用材料に含まれる金属成分について
○吉田明日香, 井口 七穂
矢吹 明子, 西川 啓介¹
細木 真紀¹, 山本 修史¹
野口 直人¹, 坂東 永一¹

徳島大学歯学部4年次

*徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
咬合管理学分野

19:20

顎機能診査における下顎運動範囲の計測法に関する検討
○矢吹 明子, 井口 七穂
吉田明日香, 山本 修史¹
野口 直人², 石川 輝明³
佐藤 裕⁴, 竹内 久裕⁴
中野 雅徳¹, 坂東 永一¹

徳島大学歯学部4年次

¹徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
咬合管理学分野
²徳島大学医学部・歯学部附属病院総合歯科診療部
³徳島大学医学部・歯学部附属病院高次歯科診療部
⁴徳島大学医学部・歯学部附属病院歯科

19:30

頬隙と犬歯窩隙の局所解剖構造
○藤井 克昌, 高瀬 雅大
前田 彩, 角田 佳折¹
森本 景之², 北村清一郎¹

徳島大学歯学部4年次
¹徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
口腔顎顔面形態学分野
²産業医科大学第2解剖学教室

19:40 閉会の辞 長山 勝 副会長

注意事項

- 教授就任講演について
講演時間40分とします。

- 帰朝講演について
講演時間15分とします。
- 一般講演について
発表時間8分, 討論時間2分とします。
- 講演, 発表方法について
 - ・発表は液晶プロジェクター, 単写とします。
 - ・Microsoft社のPowerPointを用いてスライドを作成して下さい。
 - ・コンピューター(Windows PCとMac)は発表者がご用意下さい。
 - ・前日の7月26日(水)16:00~18:00の間に, 動作確認を行ってください。
- 講演, 発表後に400字程度の抄録をご提出下さい。

第30回例会一般講演抄録

口唇病変の超音波画像所見

○高橋 章, 神原 明子¹
菅原千恵子², 久保 典子²
前田 直樹², 細木 秀彦
菅田 栄一²

徳島大学病院歯科放射線科

¹徳島大学歯学部4年次²徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

口腔顎顔面放射線医学分野

口唇病変に対する超音波画像診断の有用性を向上させることを目的に, 口唇部を対象に超音波検査が行われ, かつ病理組織診断が得られた28例中, 複数の症例が得られた粘液嚢胞12例, 多形性腺腫2例, 類表皮嚢胞3例, 炎症性変化9例を対象に再検討を行った。

類表皮嚢胞は口輪筋よりも皮膚側に存在しており, 鑑別に有効であった。多形性腺腫は境界明瞭で分葉状, 皮膚用構造を有する均一な低エコー腫瘤で典型的な良性唾液腺腫瘍の所見であった。粘液嚢胞は多様で, 無エコー腫瘤, 厚い皮膚用構造が周囲にみられ膿疱形成性腫瘍様に観察されるもの, 膿疱内出血により内部が高エコーのもの, 小唾液腺由来の唾石に起因する嚢胞形成により内部に高エコー体が観察されるものがあった。その一方, 無エコー領域が観察されたものは全例粘液嚢胞であった。

これらの鑑別能と, 超音波検査の非侵襲性, 高い時間対経済効果を考慮すると, 口唇部病変に本法検査を積極的に利用する価値が高いと考えられた。